教科(科目の種類)	の種類) 学科(コース名)		単位数	履修期間	
商業	商業科(会計/情ビ)	2年	2単位	前期・後期(通年)	
	科目名 課題研究	課題研究(産業現場等における実習・職業資格の取得)			

	商業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化							
	を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。							
目	課題の内容 (1)調査、研究、実験							
標		(2)作品	制作					
		(3)産業	現場等に	こおける実習				
		(4) 職業	資格の国	取得				
	産業	現場等における実習	において	ては、インターンシ	ップを通して地域	ずや産業	界などと連携を図り、商業	
概	科に関	する科目の内容や、	生徒の	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た実習を実施する	5。職業	資格の取得においては、上	
要	級資格	の取得や新分野の資	格に挑弾	戦するなど、各自が	それぞれの課題を	を見つけ、	学習方法や対策等を自ら	
	考え主	体的、意欲的、計画	的に取り	り組む。				
	1学	胡		2学期		3学期	FI I	
	1 オリエ	<u></u> ンテ−ション		4 インターンシップ 事行	美学 習	6 各資	 译格検定対策	
	• Г <u>а</u>	果題研究」の意義		・お礼状、報告	·書作成	7 課題	研究発表会への取り組み	
授	• 課	題研究の構成内容		・ インターンシップ 報会	会	・プ	レゼン用資料作成	
業	2 インタ	ーンシップに向けた取組		5 職業資格の取	:得	· /	レーション原稿の作成	
計	• 進	路。キャリア学習		※各分野により	学習内容及びね	8 課題	研究発表会	
	• 7)	−講座		らい等は異なるた	め「概要」を参			
画	• 事	業所マッチング		考とする。				
		己紹介書作成		32,30				
	3 129	ーンシップ 実習						
	関	心・意欲・態度	思	: 考・判断・表現	技能		知識・理解	
		業等の学習分野か		りな学習方法のエ		切な情	自ら設定した課題の必要	
===		した課題に関心を		者問題の解決を目	報を収集・適用し、取		性について理解し、進路	
評		その課題への心構え		自ら思考を深め、	り組む課題内容		へ活かす工夫をする。商	
価		方法を自ら工夫し		らを進路へ活かす」にわかりやす			業及び観光の学習分野に	
の		組む意欲的、計画的		身に付けている。	きる技能を身につけ		関する基礎的な知識を身	
観		がある。	1,0,5	231 - 1377 - 20			に付けている。	
_								
点	-	4観点を	11600	. [10]]]146. 4. 1860	A +61 ===1/==+ 7			
		状況」「授業への取						
	①授業に臨む姿勢 ②提出物 ③授業態度 ④目標達成度							
教	教材 各分野による							
	510	######################################	57					
履修上の ・提出物の期限を守る。 ***********************************					ュスーレ			
\	注意・インターンシップにおいては、社会人としての最低限度のマナーを守ること。							

教科(科目の種類)	学科(コース名)		学年	単位数	履修期間
商業	商業科(会計/情ビ/観光)		3年	3単位	前期・後期(通年)
商 業	科目名	課題研究			

目標概要	標 (2)作品制作 (3)産業現場等における実習 (4)職業資格の取得 生徒の興味・関心、進路希望等に応じて、商業科に関する科目の内容に関連した分野に取り組む。上級 資格の取得や新分野の資格に挑戦するなど、各自がそれぞれの課題を見つけ、学習方法や対策等を自ら考						
授業計画	* ・課題設定及び班分け 考とする。						レゼン用資料作成 レーション原稿の作成
評価の観点	ら設定した課題に関心を 持ち、その課題への心構え や学習方法を自ら工夫し て取り組む意欲的、計画的 な態度がある。 夫や諸問題の解決を目 指して自ら思考を深め、 それらを進路へ活かす にわかりやすく表現で きる技能を身につけ な態度がある。 大や諸問題の解決を目 にわかりやすく表現で きる技能を身につけ る。 である。 とこれらを進路へ活かす なきる技能を身につけ は、こうは、これがは、これがは、これがは、これがは、これがは、一つは、といる。 とこれらを進路へ活かす。 は、これがは、これがは、一つは、といる。 とこれらを進路へ活かす。 とこれがは、これがは、これがは、これがは、これがは、これがは、一つは、といる。 とこれがは、これがは、これがは、これがは、これがは、これがは、これがは、これがは、						自ら設定した課題の必要性について理解し、進路 へ活かす工夫をする。商 業及び観光の学習分野に 関する基礎的な知識を身
教材 各分野による 履修上の ・提出物の期限を守る。 注意 ・商業人としての最低限度のマナーを守ること。							

教科(科目の種類) 学科(コース名)		学年	単位数	履修期間	
	商業科(会シ・情ビ	コース)	3年	3単位	前期・後期(通年)
商業	科目名	総合実	践		

標目	商業の各分野に関する知識と技術を実践的活動を通して総合的に習得させ、ビジネスの諸活動を主体 的、合理的に行う能力と態度を育てる。						
概 要	基本的なビジネスマナーの学習や事務文書・会計書類の作成、コンピュータを活用した取引の基礎、商品開発や企業との連携を通して、実践的な販売活動や会計実務を行う。						
安 授 業 計 画	商品開発や企業との連携を通して 1学期 ○オリエンテーション ・学習の目標と心得 ○ビジネスマナー ・挨拶、言葉遣い、身なり ○プレインストーミング研修 ○地域の課題 地域の市場調査 地域のSWOT分析 ○食品衛生講習 ○商品開発に向けて 企画・商品試作・反省		 実践的な販売活動や会計実務を行 2学期 ○模擬取引 ・相手市場との取引 ・各伝票・帳簿作成、入力 〇設立総会 ○商品開発実習 ○販売実習 ○販売実習における決算業務 ○商工祭に向けた店舗運営 開発商品の販売~決算 		3学期 〇決算業務 ・財務諸表の作成 ・会計処理、利益処分 ・提出物の確認、訂正等 ・決算報告会 ・・・卒業試験・・・ ○まとめ ・模擬株主総会		
評価の観点	関心・意欲・態度 ②総合実践に関心を持ち、その 知識と技術の習得を目指して取り組んでいる。 ③ビジネスの諸活動に関する情報を適切に収集、処理して活用する実践的な態度が身についている。 以上の4観点を 「出席状況」「授業への	回総合実践に関心を持ち、その 回ビジネスの諸活動に関する基礎 回識と技術の習得を目指して取 的・基本的な知識と技術を活用し な知識を理解している。 で、ビジネスの諸活動に関する情 して自ら思考を深めている。 を適切に収集、 を適切に収集、 処理して活用 する実践的な態度が身についている。				◎ビジネスの諸活動に関する情報の意義や役割を理解している。	
数 材	③定期考査: テストの達成度 ④提出物: 期日の厳守 ・教材用ビデオ(ビジネスマナーに関するもの)						
の 注意 を を を を と	・提出物の期限を守る。(業務を時間内にできない場合は、残業(放課後)する) ・商業人としての最低限度のマナーを守ること。						